

Renewal
リニューアル

朝日歩道用防護柵 シリーズ SERIES

ガードパイプ

防護柵の設置基準・同解説P種準拠

ガードパイプ
ビーム仮置き

施工動画は
こちらから



ビーム仮置き 簡単施工



▶ ジョイントにビーム挿入用ポケットを設け、ビームの仮置きが可能となり施工がしやすくなりました。

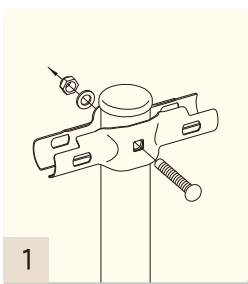
▶ ジョイントの板厚を、 $t=2.3$ から $t=1.6$ にスリム化しました。
(従来ジョイント比 約30% 軽量化)

▶ 対応角度

ジョイント	勾配角度	コーナー角度
中間ジョイント	$0^{\circ} \sim 10^{\circ}$ (一律勾配)	$170^{\circ} \sim 180^{\circ}$
端末ジョイント	$0^{\circ} \sim 10^{\circ}$	

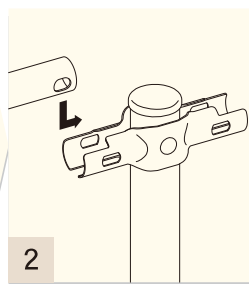
勾配・コーナーの組み合わせは考慮していません。

施工手順



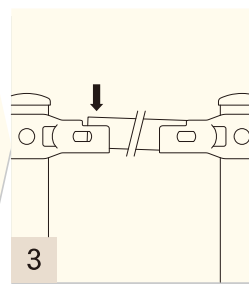
1

支柱にジョイントを取り付けます。ジョイントがガタつかない程度に固定してください。



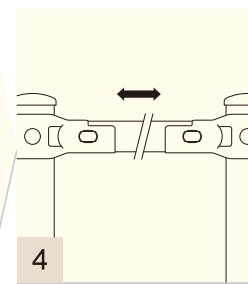
2

ジョイントのポケットにビームの端部を載せ、支柱に当たるまで、ビームを差し込みます。



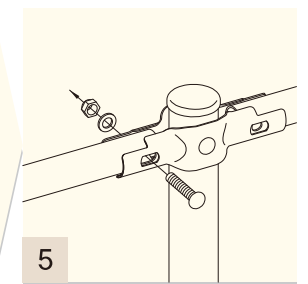
3

反対側のビーム端部を、ジョイントに載せます。



4

両側のジョイントにビームが均等に掛かるように、調整・仮置きします。



5

ジョイントにビームを固定します。最後に全てのボルト・ナットを本締めしてください。

対応品種 ▶

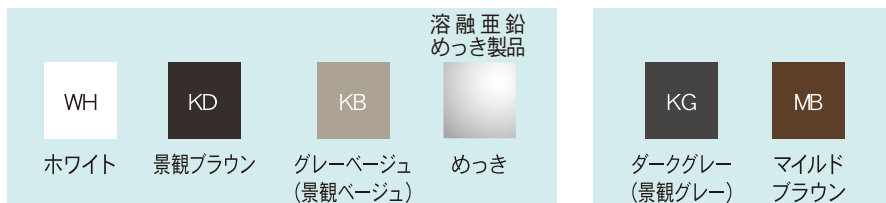
品 種	種 類	構 造	呼 称
ガードパイプ	横断防止柵	センター ビーム	PZ-A3-8C-W・C・E, PZ-A2-8C-W・C・E
	転落防止柵		PZ-L4-11C-W・C・E
	手すり用		PZ-T3-10C-W・C・E
ガードパイプ (球キャップ付)	横断防止柵		GL800-2-W・C, GL800-3-W・C
	転落防止柵		GL1100-4-W・C
ガードパイプ (反射キャップ付)	横断防止柵		PZ-A3-8CP-W・C・E
	転落防止柵		PZ-L4-11CP-W・C・E
ガードフェンス F型	横断防止柵		PZ-F1-8-3C-W・C・E
	転落防止柵		PZ-F2-11-3C-W・C・E
ガードフェンス F型 (球キャップ付)	横断防止柵		GL-F1-8-3C-W・C
	転落防止柵	GL-F2-11-3C-W・C	

※Wはコンクリート建込用、Cは基礎ブロック用、Eは土中用を示します。

◀ 標準色 ▶

◀ 受注生産色 ▶

カラー ▶



※球キャップ付のめっきは製作できません。

注意

- 当該製品は、強度について配慮の上、設計・製造しておりますが、適切な使用目的以外での使用は思わぬ事故につながる可能性があります。(歩道用防護柵シリーズの使用目的はおもに歩行者・自転車用防護柵となります。)
- 屋上・高台・その他強風地域で使用しないでください。(必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。)
- 当該製品に看板・防風ネット・つた・その他空気抵抗が生じるものを取り付ける場合は、必要に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。
- 積雪地域での使用の場合は、積雪の状況に応じた強度検討を致しますので、弊社までご相談ください。
- 使用環境により品質劣化が進みやすくなりますのでご注意ください。設置場所環境(公害・塩害・水害等)を調査の上、仕様を決定してください。
- 亜鉛めっき製品は、屋外に積み重ねたままの保管やシート掛けしたままの保管をすると、雨水との長時間の接触や多湿による結露などにより白さびが発生し、製品外観の低下につながる可能性があります。ただし、白さびは防食の性能には悪影響を及ぼさないため、補修などは不要です。(JIS H8641参照)
- 腐食性ガス・海水・砂塵にさらされるような環境では、短期間のうちに使用に耐えない状態になることがあります。
- フェンス柱地際部の処理はモルタル充てんを十分にし、基礎天端に水切り勾配を必ず付けてください。また基礎天端が土中に埋まる場合にはコンクリートで保護し水切り勾配を付けるか、弊社指定の保護テープを巻いて土との接触がないようにしてください。地際部に水が溜まったり、柱が土と直接接触した状態では、めっきや塗装が早期に侵されます。(基礎天端が土中に埋まる場合には強度検討を致しますので弊社までご相談ください。)
- 弊社製品に関するご不明点の確認・ご相談等に関しましては、各地区の弊社営業担当者が対応させていただきます。何なりとお問い合わせください。

WIRE NET & FENCE



朝日スチール工業株式会社

お問い合わせ、ご相談は下記までお願いいたします。

本 社	☎(087)833-5151(代)	〒760-8529 高松市花園町1丁目2番29号
四 国 営 業 部 直 通 (第1課)	☎(087)835-8730 FAX(087)835-8720	
(第2課)	☎(087)835-8700 FAX(087)835-8720	
中 国 営 業 部 直 通 (第1課)	☎(087)835-8820 FAX(087)835-8835	
(第2課)	☎(087)835-8850 FAX(087)835-8835	
東 京 支 社 (第1営業部)	☎(03)3239-4815 FAX(03)3239-4720	〒102-0084 東京都千代田区二番町5-6(あいおいニッセイ同和損保 二番町ビル)
(第2営業部)	☎(03)3239-4818 FAX(03)3239-4720	
(第3営業部)	☎(03)3239-4840 FAX(03)3239-4460	
大 阪 支 店 (第1営業部)	☎(06)6244-1910 FAX(06)6244-1911	〒541-0057 大阪市中央区北久宝町3-5-12(御堂筋本町アーバンビル)
(第2営業部)	☎(06)6244-1920 FAX(06)6244-1921	
(第3営業部)	☎(06)6244-1950 FAX(06)6244-1951	
九 州 支 店 (第1営業部)	☎(092)471-7621 FAX(092)471-7623	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南1-3-1(日本生命博多南ビル)
(第2営業部)	☎(092)471-7622 FAX(092)471-7624	
名 古 屋 営 業 所	☎(052)932-3500 FAX(052)932-3510	〒461-0001 名古屋市東区泉2-27-14(関電不動産高岳ビル)
仙 台 営 業 所	☎(022)263-1790 FAX(022)263-1791	〒980-0021 仙台市青葉区中央3-2-1(青葉通プラザ)
工 場		多度津・西港・丸亀・高南・香東・坂出

<https://www.asahi-fence.co.jp>

